

抗 POGZ 抗体、 ウサギ抗血清

商品コード	70-112
容量	100 μ l
保存	-20 $^{\circ}$ C 凍結融解を避ける
濃度	N/A
バッファー	アジ化ナトリウム無添加 0.22 μ m 膜ろ過による無菌化
純度	ウサギ抗血清
抗原	ヒト POGZ の 1-562 アミノ酸残基を含む組換え体タンパク質
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	ヒト及びマウスの POGZ タンパク質 他の種では試していない。
特記事項	N/A
アプリケーション	1. ウェスタンブロット(1/1,000 希釈) 2. 免疫染色(1/500 希釈) 3. 免疫沈降 (実験状況に依る) 他の用途は試していない。
背景	POGZ (ジンクフィンガードメインを備えた pogo 転位性エレメント由来タンパク質 : 1410 aa、155 kDa) は、有糸分裂細胞周期の進行に役割をはたし、動原体の形成および体細胞分裂期姉妹染色分体接着に関与している。 POGZ は CBX5 (HP1 α) との結合を通して、オーロラキナーゼ B/AURKB の活性化および AURKB と CBX5 の染色体腕からの解離を調節することで体細胞染色体の分離に関与している。
Data Link	Entrez Gene: 23126 Human UniProtKB: Q7Z3K3 Human
※本製品は研究用です。診断および軍事的に使用することはできません。	

画像: 70-112 抗 POGZ 抗体、ウサギ抗血清

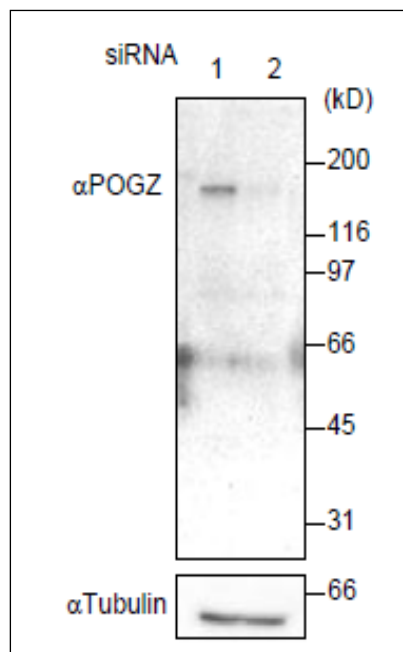


図1. POGZ のウェスタンブロット

レーン 1: コントロール siRNA をトランスフェクトした HeLa 細胞の粗抽出液。
レーン 2: POGZ 特異的 siRNA をトランスフェクトした HeLa 細胞の粗抽出液。
抗体は 1/1,000 希釈して使用した。

抗 POGZ 抗体の特異性は POGZ 特異的な siRNA を導入した細胞抽出液中に
POGZ タンパク質のバンドが消失している（レーン 2）ので、確認された。

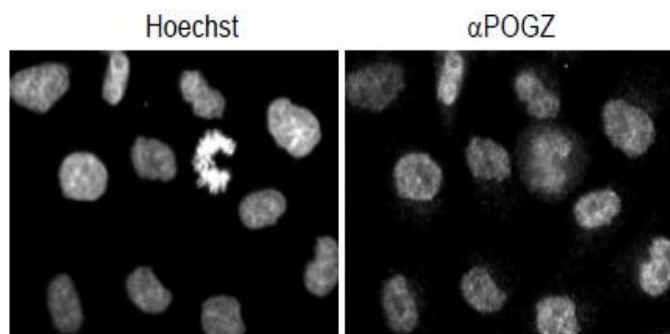


図2. POGZ.タンパク質の免疫蛍光染色

パラホルムアルデヒドで固定した HeLa 細胞を
Hoechst 33342 と抗-POGZ 抗体で免疫蛍光染色し
た。抗体は 1/500 希釈で使用。

スケールバー、10 μm

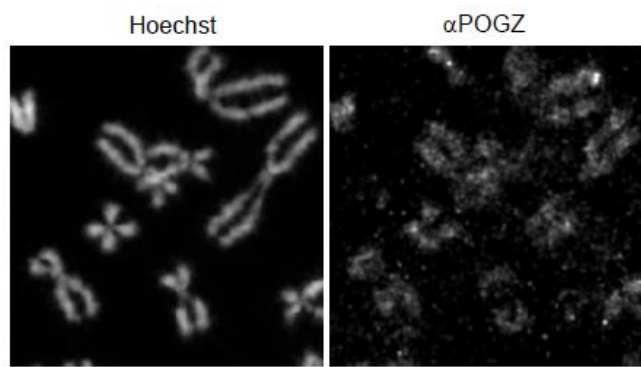


図3. 染色体上の POGZ タンパク質の免疫蛍光染色

HeLa 細胞の染色体をスプレッドして Hoechst
33342 及び 抗 POGZ 抗体で染色した。抗体は
1/500 希釈で使用。

スケールバー、10 μm

文献: この抗体は以下の論文に記載され、使用された。

Nozawa R.S et al (2010) **Human POGZ modulates dissociation of HP1alpha from mitotic chromosome arms through Aurora B activation.** Nat. Cell Biol. 12:719-727 [PubMed: 20562864](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/20562864/)